

Feature Articles

地方発、世界へ

—海外向けコンテンツ戦略—

- 8 総務省
- 10 Goolight
- 12 エーアンドイーネットワークスジャパン

第49回「日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード」

- 16 「番組アワード」贈賞式レポート
〈受賞Interviews〉
- 18 グランプリ総務大臣賞:(株)広域高速ネット二九六
- 20 準グランプリ:ケーブルテレビ(株)

Special Topic

- 6 劇場版『鬼平犯科帳 血闘』
- 22 日本デジタル配信(JDS)

New Series

- 23 市民メディアの現場から 取材・文/鈴木賀津彦

2023
10
OCTOBER

Series Articles and Columns

- 24 放送ビジネスの政治経済学 ⑦8 文/音 好宏
- 26 サテライト業界の潮流を探る ② 文/神谷直亮
- 28 世界のメディア曼陀羅華「ジャーニー喜多川の性加害事件報道で考えたこと」 ②59 文/猪股英紀
- 34 地産飛翔~ケーブルビジネス関連動向(気になるトピック / 支部長紹介 / 機器チェック!)
- 38 アジア衛星TV最新情報 ②57 文/長瀬博之
- 40 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
- 46 考えるメディア ②57 文/福田 淳
- 47 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ⑦1 文/喰 始
- 48 自他傍和団我也(じたばたわいがや) ⑩ 文/穂積 融
- 49 Official Information
スカパーJSAT / インテルサット / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本ケーブルラボ / 日本CATV技術協会 / CRI
- 54 Information 新作映画紹介 & Convention
- 55 NEWS FILE 2023/8/30~9/29

DATA

- 32 CS-CHANNEL RANKING
- 60 定期購読のおすすめ
- 61 購読オーダーシート
- 62 バックナンバー

※「わが社の2030ケーブルビジョン」は今月はお休みとなります。

〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSバイテレテレビ接触率ランキングなど)の掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載していませんが、2023年10月10日に弊社HP (<https://www.satemaga.co.jp/>)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお願い申し上げます。

2023年10月10日

サテマガ・ビー・アイ(株) 月刊「B-maga」発行人 一瀬悦子 / 編集長 池和田一里



有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏(上智大学教授&多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて



CLOSE SHOT

チャーミーと2ショット

『田中俊行のオカルト・コレクション』新シリーズ MONDO TVにて11月放送開始

「田中俊行のオカルト・コレクション」の新シリーズが「MONDO TV」にて、11月8日から放送スタートする。田中さんは、呪物をはじめ、不気味な人形など、いわゆる怪談の品々を蒐集するオカルトコレクター。番組では、その田中さんが、同じ趣味を持つゲストを迎えて、互いの秘蔵コレクションをネタに言い伝えや噂話を語り合う。新シリーズでは、4人のオカルトコレクターが登場。タイの呪物「クマントーン」(幼児の遺体をミイラ化したもの)、「イベントで声を発した人形」、幽霊が入っているらしい「ゴーストボトル」など、普段では絶対に見かけない逸品が勢揃いする。新シリー

ズ開始にあたり、取材会がおこなわれ、田中さんが呪いの人形「チャーミー」と一緒に取材に赴いた。チャーミーは、5人を呪い殺した逸話を持つ人形で、あまりの恐ろしさに、関係者からプレゼントされたもの。しかし、チャーミーを手にした途端、田中さんのところに次々と仕事が舞い込むようになった。「僕自身がチャーミーに操られているのかも。可愛がると殺されるので、あくまでもビジネスパートナーとして付き合っています」と田中さん。新シリーズでも、数々の秀逸なコレクションが紹介された模様で、「拷問器具収集家のヌガザカさんのコレクションや、田辺青蛙さんの「イベン



トで声を発した人形」は欲しくなりました」とのこと。「呪物好きはもちろん、興味がなかった人も全く知らない世界が広がると思います。他ではなかなかお見掛けしないものばかり。ぜひ見てください」とPRした。